

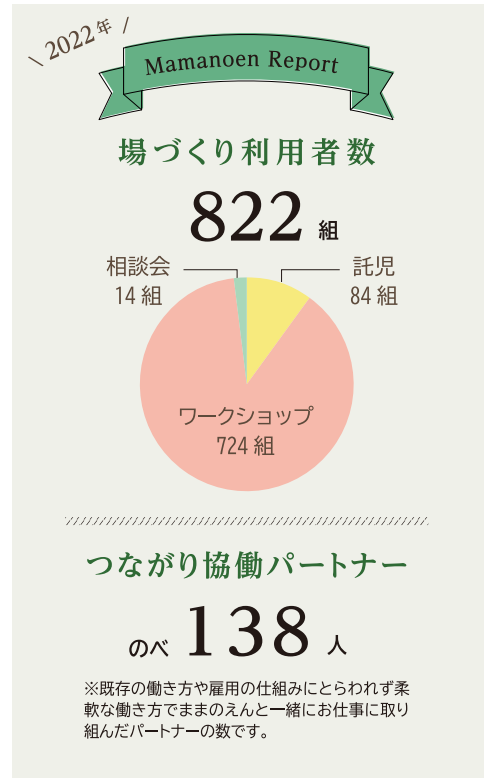
MAMANOEN  
Report

## WITH コロナの 2022 年 変化と進化を意識した1年とこれから

マスクと共に生活をする日常も 3 年となりました。コロナ禍で満足に卒業式・入学式を迎えられなかった子どもたちは、ちょうど 3 年が経ってそれぞれの巣立ちの時期を迎えている子もいます。オンライン授業、学校行事の縮小や中止、部活動の制限、給食は黙食などで、思い通りにはならない生活をしている子どもたちを間近に見てきました。本来はのびのびと生活ができるであろう二度とない「今」を楽しんでほしい、親子で豊かに過ごす場の提供がしたい、その想いから、公私共に「WITH コロナ」で出来ることに精一杯取り組んできた 1 年間でした。



先を見据えて出来ることを着実に進めるべく各事業に取り組んできました。不思議と、以前お取り引きさせていただいたお客様からのお問い合わせも多い 1 年でした。結果、プロジェクト数や利用者数など徐々に件数が増えてきた 1 年でもありました。託児のご利用組数は昨年比 2 倍近くとなり、イベント参加者数は昨年比 168% となりました。折々で「感染症対策」を細かく丁寧に相談させていただきながら、動きを止める事なく進めてきた結果です。2023 年の新規のお仕事のご依頼もいただいております。引き続き、まのえんらしく着実に進んでいきたいと思っています。



MAMANOEN  
プロモーション  
支援

## つくってつながる「キットネット」 WITH コロナ仕様のワークショップキット

2022 Report

ワークショップキット 44 コンテンツ提供  
ワークショップ参加 1234 組のご参加

### Case 1 商業施設 地域リレーション ワークショップ



**伊勢丹浦和店 キットネットひろば**  
伊勢丹浦和店 6 F ベビー子供服売り場を拠点に、お客様 × 店舗 × 地域の人々が「集う」「交わる」「活動する」場の創出をミッションに、まのえんが運営支援する協働プロジェクト。2022 年は、のべ 32 名のクリエイターと連携し、主に子ども向けの物作りワークショップを実施しました。親子の豊かな体験・体感の機会を定期的にご提供しています。

### Case 2 モデルルーム コミュニティ ワークショップ



**SHINTOCITY マンションギャラリー**  
マンション購入検討者向けのイベントをご依頼いただきました。入居後の生活がよりはっきりとイメージできるように、入居者に実際に提供されている「ワークショップを軸としたコミュニティイベント」を先行で体感いただきました。合わせて、地域のママスタッフによる子育て情報や保育園幼稚園、小中学校の情報などもご提供しました。

### Case 3 商業施設 SDGs ワークショップ



**ルフロン川崎 テナント連動イベント**  
SDGs の観点から、3 R (リデュース・リユース・リサイクル) を意識。テナントからご提供いただいたデニム生地をキットの材料として再利用したり、連携先の間伐材を使った木材を材料にしたりと、完全オリジナルのワークショップキットを合計 3 コンテンツ開発し、合計 555 セット納品させていただきました。



商品を知ってもらいたい！  
取り組みを伝えたい！

ワークショップデザイナーがイベントの目的や要望に合わせ  
オリジナルワークショップをご提案いたします！

キットネット

詳細は  
こちらから



スタッフ募集中

託児部スタッフ / ハンドメイド内職 / 講師 / 各種デザイナー

詳細はこちら

公式アカウント



LINE



Instagram

合同会社まのえんの SDGs



## コミュニティプログラムサポート 折り返し地点を通過しました

2021年3月に竣工となったさいたま新都心駅東口「SHINTO CITY」入居者向けのコミュニティプログラムも2年目となりました。「暮らし学部(遊び・子育て)」を担当し、今年度は親子向けのワークショップ



プを計7コンテンツ実施、258世帯の住民の皆さんにお楽しみいただきました。0-2歳児向けのコンテンツも新たにスタートとなり、少しずつですが着実に住民同士のコミュニティ作りがされている様子が伺えています。来年からは徐々に住民の皆さんが主体となっていきます。定期的開催されるイベントのため、繋がりを意識しながらコンテンツ企画やサポートをしていきます。

## ECサイト・発送用梱包材 社内掲示物などを制作しました

地域密着型自転車レーシングチーム様のチームグッズ販売サイトや、発送用オリジナル段ボール、PP袋、ステッカーやサンクスカード、活動冊子など、広報ツールやグッズの制作をしました。また、食品製造会社様と取り組んでいるSDGs活動実績を表現した社内向けタペストリー型掲示物を、掲示用フレームやイラストを含めて完全オリジナルで制作しました。それぞれ制作物に関しては、SDGsの



観点から、今まで以上に環境に配慮した製品を使うことを意識し、ご提案しています。SDGsの企業活動やプロジェクトを表現するランディングページや掲示物、広報グッズなど、お問い合わせやご注文が増えてきています。

## 定期的なお預かりに加えて イベント大型託児が復活しました

コロナ禍で一旦ストップとなった一時託児ですが、2022年は就労支援施設での託児付き講座が定期的実施されていることもあり、前年比約2倍の84名のお子さんをお預かりいたしました。昨年に引き続き、感染症対策のため、スタッフの体調管理はもちろんのことおもちゃ備品を消毒するための「除菌BOX」も使用継続し、お部屋の換気消毒やお散歩なども積極的に行っています。

対面でのスタッフミーティングや備品類のチェックも行いました。また、2022年は子育て総合支援施設様からイベント時の大型託児をご依頼いただき、数年ぶりに広々としたお部屋で大人数のお子さまをお預かりしました。託児付きの講座やイベントは必要とされている事を実感しています。これからも今までに引き続き、一期一会を大切にしていきたいです。

## 新作の生産、追加納品など 安定して製作進行しています

劇団四季さんのオリジナルワイヤレスマイク袋及びオリジナルベルトの製作は6年目となりました。定期納品に加え、新作の追加納品など、演目に応じての細かなご発注やご依頼を頂くことが多い1年でした。コロナ禍の影響で仕入れが難しくなってしまった材料もありましたが、専任の担当ディレクターと連携しながら、実績と経験、ネットワークを生かして新たな仕入れの確保ができました。

新たに即戦力となるスタッフの加入となり、頼もしい製作陣と共に安定して製作を進めています。引き続き、チーム一丸となりコツコツと丁寧に取り組んでいきたいと思っています。



## 時間や場所・従来の働き方の枠や 0か1かに縛られない新しいワークスタイルの実践者として



### 代表小林と事務局長高橋の近況報告とこれから

ままのえんでは、柔軟な働き方を選ぶことができます。超短時間労働、在宅業務、子連れ出勤、仕事単位での業務委託など、仕事と子育て・家庭のバランスを取りながら無理なく仕事ができる仕組みづくりに創業当時より取り組んでいます。今後は私達が新しい働き方を実践していくことで、活動の幅をさらに広げていきます。

合同会社ままのえん代表+埼玉県教育委員会 教育委員

小林あゆみの活動展望

保護者の目線で埼玉県の教育をみてみたら



2021年12月に、埼玉県知事より埼玉県教育委員会の委員を拝命いたしました。任期四年間です。教育長や他四名の委員の皆さんと一緒に、毎月の定例会及び県内各所への視察や会議など「育児中の保護者の立場」として携わっています。ままのえん代表との二足の草鞋です。始めは「教育委員会とは何ぞや?」といった状況でしたが、学校教育はもちろん、社会教育や生涯

学習など職務の幅は広く、あちこち飛び回りながら勉強の毎日です。全力で子育てをしてきたから感じることや見えることもあります。昔は教員を目指していた時期もあった私が、まさかこのような形で教育の世界に関わるとは思っていませんでしたが、自分の様々な経験は一つも無駄にならずにつながっているなど実感する毎日です。両方共に100%な二足の草鞋ゆえの大変さはもちろんあります。でもやると決めたらやる。あと三年ほどの任期で、埼玉県の教育のためにできることを精一杯やり切ろうと思っています。

合同会社ままのえん事務局長+北海道下川町で新規就農

高橋めぐみの活動展望

地方と都市をままのえんの感性でつないでみたら

2022年4月~北海道とさいたまの二拠点生活をしています。豊かな自然の中で子育てがしたいという目的とこれからの自分の暮らしを自然とともに考えたからです。農業は未経験での挑戦ですが北海道にはしっかりとした就農支援がありました。"私達の子育て&農業が実現できる場所"が「北海道下川町」だったのです。さいたままでの仕事も継続しています。コロナ禍で進んだ仕事のオンライン化により遠方でも可能なことが増えました。今後は農業とままのえんの二刀流です。

ままのえんの活動の本質である「地域課題をビジネスの手法で解決する」という視点で地方をみてみたら、私にもまだできることがあると感じています。地方と都市をままのえんの感性でつないで地方の課題解決をしてみたい。今後も新しいフィールドで果敢にチャレンジしていきたいです。



◀北海道下川町の事業者の素材使い 神奈川県川崎駅商業施設で下川町後援ワークショップを開催。都市部で地方のPRをした。

